「行先表示器」の設置について

東葉高速鉄道株式会社では、八千代緑が丘駅、八千代中央駅、飯山満駅の改札外に行先表示器を設置し、平成２３年３月１日（火）から運用を開始しました。

改札外に行先表示器を設置することで、ホームへ行く手前で列車の発車時刻等を容易に把握する事が可能になり、お客様の利便性が向上します。

また、沿線地域の催し物に関する情報の提供も予定しており、地域の活性化も図っていきます。

今回設置した行先表示器には、ＬＣＤ（Liquid Crystal Display：液晶ディスプレイ）を使用しており、従来のＬＥＤ（Light Emitting Diode：発光ダイオード）に比べ、より鮮明に表示できることから見やすくなりました。

今後も、他の駅につきましても行先表示器を設置していく予定です。

なお、この行先表示器の設置事業は、東葉高速線沿線の活性化を目的に設置した東葉高速鉄道活性化協議会（千葉県・船橋市・八千代市・東葉高速鉄道）の事業です。

詳細は下記のとおりです。

記

１．設　置　駅　　八千代緑が丘駅・八千代中央駅・飯山満駅
※３駅とも改札外

２．運用開始日　　平成２３年３月１日（火）

３．設 置 写 真

八千代緑が丘駅の様子

４．お問い合せ先　　総務部企画課　　０４７－４５８－００１８
（平日のみ９：００～１７：３０）

以　上